

指定管理者 期末モニタリングチェックリスト(令和6年度)

総合評価	B
------	---

実施日 令和 7年 6月30日

担当課 都市建設部 都市計画課

施設名	もとまるパーク	選定方法	公募・非公募(任意指定)
設置目的	公募設置管理制度による民間活力で公園の魅力を高め、指定管理も加えた効率的な管理ともとまるパーク・本巢PAを核とした地域振興および賑わいの創出を図る		
指定管理者名	株式会社チューキョーP&G・株式会社岐阜造園共同事業体	指定期間	10年 (議決を踏まえた上で20年)

総括	B	令和6年度	年度	年度	年度	年度	評価
① 経営分析	事業収支(円)	1,487,687					B
	利用料金比率(%) 【指定管理料以外の比率】	5.55 %					C
	人件費比率(%)	48.00 %					B
	外部委託費比率(%)	21.04 %					B
	利用者1人当たりの 管理運営コスト(円)	397.30					B
	利用者1人当たりの 市負担コスト(円)	376.11					B
	施設1㎡当たりの 利用者数(人)	3.66					B

※上記の経営分析については、過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

②実施事業に関すること	総括	B	一次評価	評価理由等
1	施設の設置目的に沿った事業を実施したか。目標を達成したか	B		多様なSNSを活用し、施設内でのイベント情報などを効果的に発信し、賑わいを創出に繋がっていた。
2	収支計画との整合性はあったか	C		当初事業計画と相違する支出があるが、予算範囲内で対応されたが、次年度計画においては精査が必要。
3	資格者の人員配置など職員体制が適正に整えられていたか	B		シフト管理しており適正運用されている。また、本巢PA開通などの繁忙期含めた職員勤務体制の確保について検討している。
4	公共性・公平性が保たれていたか	B		要求水準どおり特定の団体等が有利特例が無く公共性・公平性を保たれていた。
5	改善指示事項や要望が事業に反映されていたか	B		要求水準どおり利用者アンケートを実施するなど、利用者の声を意識した対応がされていた。
6	自主事業は適正に実施されていたか	B		現在の事業運営とともに本巢PAの開通に向け順調に準備を進めている。

③経理に関すること	総括	B	一次評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座が適正に管理されていたか	B		要求水準どおり固有の口座が開設されており、適正に管理されていた。
2	協定に基づいた支出が適正に行われたか	B		要求水準どおり指定管理業務と自主事業業務の支出を分けて適正に管理してある。
3	指定管理業務と自主事業の会計が明確に区分して管理されていたか	A		要求水準以上に会計を明確にするため指定管理業務と自主事業の口座を別に開設して管理してある。
4	帳簿が適正に記載・管理されていたか	B		売上日計と会計処理を、会計専門機関の指導のもと適切に管理していた。
5	帳簿を適正に記載・管理する体制が整えられていたか	B		会計関係書類は、経理担当者および会計専門機関の二重確認を徹底し、適正管理体制を構築していた。
6	現金は適正に管理されていたか	B		現金取扱い帳簿を作成し、現金の厳格な管理と透明性を確保していた。

④施設管理に関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	保守点検・検査・修繕は適正に実施されたか			B	要求水準どおり職員による目視、専門業者による検査、修繕について適正に実施されていた。
2	植栽（剪定、除草、施肥等）、芝生管理、清掃は確実に行われたか			B	要求水準どおり遂行しており、植栽等における打合せを毎月実施するなど、管理がなされていた。
3	マスターキー等の管理体制は十分であったか			B	要求水準どおり全て鍵付きキーボックスで一元管理するなど適切な管理を行っていた。
4	緊急時の連絡体制は整えられていたか			B	要求水準どおり緊急時マニュアルを定め、早期に対応できるよう体制が整えられていた。
5	避難時の対応など、安全性は確保されているか			A	災害時を想定したマニュアルに沿って避難訓練を実施し、要求水準以上の対応を行っていた。
6	備品は適切に管理されていたか			A	要求水準以上に備品管理マニュアルを設け、適切に管理している。
7	建築物・工作物・駐車場の保全・管理、施設の警備等は適切に行われていたか			B	要求水準どおり日中はスタッフの定時巡回と随時点検を実施。夜間は警備会社の遠隔監視システムによる24時間体制での施設の安全を確保していた。

⑤サービスに関すること		総括	B	一次評価	評価理由等
1	具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んだか			B	混雑時に天候に配慮しながら調整池駐車場の開閉など、要求水準どおり適正な管理がなされている。
2	苦情等の処理は適正かつ迅速に行われたか			B	即日対応できるよう苦情マニュアルの作成、担当課への報告など要求水準どおり対応されている。
3	苦情等の処理に関する書類は適正に整備・管理されていたか			B	要求水準どおり苦情処理について月次報告で漏れなく報告されている。
4	ホームページやSNS等でのPRは適正に行われたか			B	要求水準どおりイベント情報などについてSNSを利用して発信しており、効果的に運用していた。
5	セルフモニタリングは適正に行われたか			B	要求水準どおりアンケート調査を実施した。
6	利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしたか			B	アンケートで得た要望において、実現可能な対応は早期に取るよう対応している。
7	サービス向上のために職員研修等を実施したか。接客態度に問題はなかったか			B	要求水準どおり公平なサービスが提供できるよう新人研修を実施している。
8	経費縮減・費用対効果の向上（費用の最小化）を図る取組みを実施したか			C	指定管理が開始して間もないが、必要経費を整理し、併せて自主事業収入の拡大により、指定管理委託料の削減へと繋がるよう期待する。

⑥その他		総括	B	一次評価	評価理由等
1	施設の管理に係る情報の管理や情報公開は適正に行われたか			B	指定管理が開始されたばかりであるため、施設利用に関する情報など今後の取組みに期待する。
2	個人情報などが適正に利用・管理されていたか			B	個人情報など重要書類は適正に管理され、目的外には利用されていない。
3	環境に配慮した事業を推進したか			B	園内でゴミが発生しないよう呼びかけるなど、要求水準どおり環境に配慮した取組みをしている。
4	業務実施に必要な保険に加入していたか			B	要求水準どおり園内利用者が、安心安全に利用できるよう、保険に加入している。
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられていたか			B	見回りによる現場の安全確認、職員の体調管理チェック表で確認するなど適正に対応している。
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされていたか			C	今後、本巣PA開通などの繁忙期含めた職員勤務体制の確保しながら、併せてサービスの低下にならないよう検討が必要。
7	地域との連携・協働は図られたか。まちづくりに配慮した事業を推進したか			B	学校や地元関係団体、地域住民などの連携など模索し、地域の賑わいを検討している。
8	市と連絡を密にしていたか			B	連絡網が整備され、市との連絡体制は取れている。

●経営分析の指標と評価の考え方

評価指標	計算方法	評価の考え方
◆事業収支(円)	収入－支出	事業全体が黒字であるかを確認。赤字の場合、管理継続性の面で課題となるため、市及び指定管理者で黒字転換に向けた協議が必要である。
◆利用料金比率(%)	利用料金収入／収入×100	収入に占める利用料金の割合。指定管理者の主たる収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを評価できる。
◆人件費比率(%)	人件費／支出×100	支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が高すぎないか、抑制しすぎていないかを評価できる。
◆外部委託比率(%)	外部委託費合計／支出×100	支出に占める外部委託費の割合。外部委託に委任しすぎていないかを評価できる。
◆利用者1人当たりの管理運営コスト(円)	支出／延利用者数	利用者1人当たりに対する管理運営コストが適正であるかを確認。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価できる。
◆利用者1人当たりの市負担コスト(円)	市の支出／延利用者数	利用者1人当たりに対する市負担コストが適正であるかを確認。前年度との比較、類似施設との比較などにより効率性を評価できる。
◆施設1㎡当たりの利用者数(人)	延利用者数／延床面積	施設1㎡当たりの利用者数を確認。利用者に対して施設の大きさが適当か、類似施設との比較により効率性を評価できる。

※過去の実績や類似施設と比較して評価する(優良:A、良好:B、問題有:C、要改善:D)

●評価の判定基準

①一次評価	A(優良)=協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良好)=協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)=協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)=協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
②総括	A(優良)=一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)=一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)=一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)=一次評価にDが含まれている
③総合評価	A(優良)=総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)=総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)=総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)=総括にDが含まれている